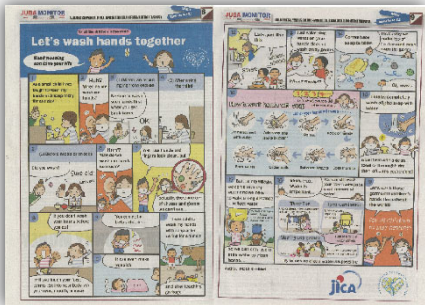


【今号の1枚】

南スーダンでは世界手洗いの日を記念して、井上きみどりさんの「正しい手洗い漫画」を当国での発行部数1・2位の英字新聞2紙に投稿しました。識字率が男性40%、女性16%(2010年)と言われている国で、マンガを利用することで、手を洗うことの必要性を読者に共有できたのではないかと思います。親しみやすいタッチの井上さんのマンガは読者にも好評だったようです。

当国では水道の普及率が非常に低く、首都ジュバの市民が自由に使える水の量はごくわずかであるため、無償資金協力と技術協力プロジェクトを組み合わせた衛生的かつ安全な水の供給能力の向上を目指す支援を通じて、多くの市民に安全な水を届けられるよう日々奮闘中です。



現地英字新聞に掲載された「正しい手洗い漫画」(井上きみどりさん)(JUBA MONITOR 2020年11月5日)

(JICA 南スーダン事務所)



インド事務所 アッチー・アードトキャンペーン 良い習慣を身に付け、衛生意識の向上を図ります

インド事務所は今年1月から12月までの1年間、新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防策として、衛生的な習慣を啓発する「アッチー・アードト キャンペーン」を実施しています。「アッチー・アードト」はヒンディー語で「良い習慣」という意味です。手洗いや爪の衛生、正しいマスク着用、ソーシャル・ディスタンスの確保など、感染症予防のための「良い習慣」を身に付けてもらいたいとの思いから名付けました。啓発活動はインド国内において一億人を目標に実施予定です。

本キャンペーンには日本企業3社が協賛しており、LIXIL社が手洗いステーション「SATO Tap」、貝印社が「爪切り」、ユニ・チャーム社が「使い捨てマスク」を提供予定です。これらの衛生関連商品を活用し、インド各地のNGOや、他のJICA事業の関係機関の協力を得て、村落、学校、病院等を対象に活動を展開する予定です。

本キャンペーンの初回イベントは1月28日、ウッタル・プラデシュ州のスラナ(首都のデリーから車で90分)で子ども20名(7歳~15歳)を対象に行いました。当日は、「JICA 健康と命のための手洗い運動」のプロモーション漫画である井上きみどり氏の「正しい手洗い漫画」のヒンディー語吹き替え動画を上映しました。この動画は、[ボリビア事務所から提供いただいた素材](#)をもとに、ナショナルスタッフがヒンディー語で吹き替え音声を収録、インド派遣の(現在は日本に一時退避中)JOCVがヒンディー語字幕と吹き替え音声の編集をして作り上げたものです。

動画リンク：https://youtu.be/A_FjOq7jDwo



「正しい手洗い漫画」のヒンディー語吹き替え動画の上映

また、初回のイベントでは、貝印社及びLIXIL社が、自社製品を使った正しい手洗い方法及び爪切り方法のデモンストレーションを行いました。子どもたちは、初めて触れる爪切りに興味津々。正しい手洗いを早速実践し、終始笑顔で、「良い習慣」を楽しく学んでいる様子でした。このイベントの様子は、2月14日(日)18:05より、NHKの番組「[これでわかった!世界のいま](#)」の中で、「インドで爪切りを新しい生活様式に(仮)」と題して、放映される予定です。ぜひご覧ください。



「アッチー・アードト キャンペーン」ポスター



初めて爪切りをする少年

初めて爪切りをする少年

(インド事務所 大地田清佳)

ドミニカ共和国「北部地域における持続的なコミュニティを基礎とした観光開発のためのメカニズム強化プロジェクト」では、カリブ最大の観光立国である同国でコミュニティが主体となった観光開発を支援し、観光の多様化や地域への裨益拡大を目指しています。現在、同国の観光業は、新型コロナウイルス感染症拡大により大きなダメージを受けています。

プロジェクトでは「3Sのコミュニティツーリズム（Seguro：安全、Sano：衛生、Sostenible：持続性）」のスローガンを掲げ、支援しているコミュニティ観光ビジネスユニットや地方観光推進グループに対して、観光活動再開後に向け、早い時期に支援を開始しました。2020年5月から開始した観光省をはじめ保健省、商工業・中小零細企業省などからなるワーキンググループにより「コミュニティツーリズム向けの新型コロナウイルス感染症対策導入ガイドライン」を作成し、関係者に対してオンラインで日本からプロトコル導入の指導を行いました。また、感染症対策の基礎知識の普及、それを伝えるマテリアルの配布、感染症対策に必要な防護具などの供与、実施・モニタリングを行う危機管理体制の整備などをパッケージとして、52グループ約1,800人に対して直接支援を行いました。さらに、コミュニティ観光ビジネスユニットや地方観光推進グループのメンバーたちは、自分たちのサイトだけでなく周辺のレストランや小規模商店、学校などで、正しい手洗いの仕方やマスクの付け方などの啓発活動を積極的に行い、全体で4,000部のポスターと23,000部のパンフレットを配布しました。

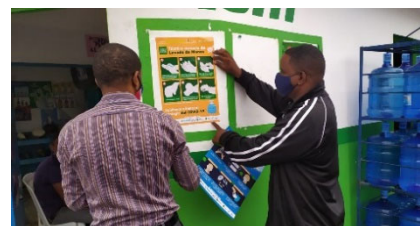


訪問客へプロトコルの説明後、手の消毒を行うコミュニティ観光ビジネスユニットのガイド

(ドミニカ共和国北部地域における持続的なコミュニティを基礎とした観光開発のためのメカニズム強化プロジェクト 青木孝)



「3Sのコミュニティツーリズム」に向けたパンフレット



コミュニティ内で手洗いの啓発ポスターを掲示する地方観光推進グループのメンバー

コミュニティ内で手洗いの啓発ポスターを掲示する地方観光推進グループのメンバーたちは、自分たちのサイトだけでなく周辺のレストランや小規模商店、学校などで、正しい手洗いの仕方やマスクの付け方などの啓発活動を積極的に行い、全体で4,000部のポスターと23,000部のパンフレットを配布しました。

まだまだ観光セクターの厳しい状況は続きますが、コミュニティツーリズムを推進する地方の若いリーダーたちが感染症対策への啓発活動を通して、地域での信頼を獲得し、より安全で衛生的で持続可能な観光地としてその魅力を発信し、現地の観光回復に貢献していくことを願っています。

なごや地球ひろばイベント「ばい菌バイバイ！楽しく学んで、しっかり予防」



実験でウイルスの広がるスピードにビックリ！



手洗いチェックをしました！
洗い残しはないかな？

JICA 中部なごや地球ひろばでは、1月17日（日曜）に正しい手洗いの方法を学ぶ親子向けイベントを開催しました。各回10名限定の小規模なイベントでしたが、アットホームな雰囲気を楽しみながら感染症予防について考える機会になりました。

はじめに、JICA 海外協力隊の看護師隊員としての活動経験を持つ講師が、ウイルスの広がりを知る実験を行いました。この実験で感染症が簡単に広がることを知った参加者の皆さんは「何もしないとこんなに広がるなんてびっくり！感染の広がりが実感できました」「知らないうちに自分がウイルスを広めていたかもしれない」と口にしていました。

実験の後には、正しい手洗いの仕方を知るため手洗いチェック。参加者の皆さんには、専用のローションを手塗りに、いつものように石鹸で手を洗ってもらいます。それから「手洗いマスター」に手を入れると、洗い残しの箇所が光ります。「爪が全然洗えていない！」「手首に洗い残しがあって光ってる」と驚きの声！自分の手形を書いた用紙に洗い残し箇所を記録して、これからの手洗いの参考にさせていただきます。「手洗いチェックは楽しみながら手洗いができた。」と好評でした。

★手洗いチェッカー／手洗いマスターは事務局から貸出可能です。ご要望があればメール(Handwashing@jica.go.jp)でご連絡ください。

(中部センター 後藤千晶)

第3回目は株式会社 TEC インターナショナルさんを紹介します。

株式会社TECインターナショナル

◎団体概要

- 開発途上国の上下水道分野に特化したコンサルティング会社です。(株)東京設計事務所の海外事業部から2012年に分社独立して以来、ミャンマー、インド、南スーダンなどをはじめとするアジア・アフリカ諸国を中心に、現地政府や国際協力機構(JICA)と共にプロジェクトを展開してきました。
- 施設・設備の設計、建設、維持管理に加え、技術協力プロジェクトを通して、水道局職員の経営改善や衛生・啓発活動についての能力向上を図っています。開発途上国での水道サービスの質の向上に貢献しています。

◎手洗い運動

- 南スーダンの首都ジュバにて、都市水道公社ジュバ支所の水道事業運営管理能力の強化を目的とした技術協力プロジェクトを2010年から取り組んでいます。
- 本運動の開始に伴い、現地の衛生教育や啓発活動にて、清潔な水と手洗い促進のパンフレット、手洗い運動ロゴマークの入ったポスターを配布しました。
- より多くの人達に手洗い運動を知っていただけるよう、広報・啓発ビデオ、カレンダー、Tシャツ等の作成にも着手しており、手洗い活動を広げてまいります。

◎Webサイト

株式会社TECインターナショナル
<https://www.teci.jp/>

◎連絡先

プランニング&デザインチーム:yasuda-m@teci.jp
 ソフト・ソリューションチーム:Ohno-a@teci.jp
 電話番号:03-3580-2418

◆JICA 東北センターの取組み◆

ニュースレター第8号(2021年1月29日)でクリアファイルとマスクケースの制作を紹介した、JICA 東北センターでは、JICA プラザ東北において手洗い運動 PR コーナーを設置し、来訪者へ手洗いを呼びかけています。また、コロナ禍で主流となりつつあるオンラインの会議やイベントのために手洗い運動ロゴの入ったバックパネルを制作し、細かなところでも手洗い啓発をアピールしています



JICA プラザ東北 手洗い運動 PR コーナー
(ポスターや漫画、クリアファイルの掲示・配布)



手洗い運動ロゴ入りのバックパネル

会員の皆様には既にお伝えしていますが、2021年2月19日(金)に JICA 健康と命のための手洗い運動プラットフォームのセミナー(オンライン)を開催します。皆様ぜひご参加ください！
 参加・問合せは下記の手洗い運動事務局までご連絡ください。(2月16日正午まで受け付け中です。)



by INOUE Kimidori

本ニュースレターに掲載・共有したい記事・写真・情報等を随時募集しています！

①配信/配信停止の希望、②記事掲載の希望、③本メールマガジンの表示不具合などのほか、ご不明な点やご要望、ご感想がございましたら、下記の編集・配信担当支援スタッフまでご連絡ください。



地球環境部 JICA 健康と命のための手洗い運動事務局

Web サイト <https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/leaflet.html>

Handwashing@jica.go.jp

